

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

平成30年6月8日(金)

奈良県教育委員会

目 次

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

- | | | | | |
|---|----------------------------|-------|---|----|
| 1 | 平成29年度調査結果から見た体力の状況について | | P | 2 |
| 2 | 平成29年度調査結果から見た運動習慣等の状況について | | P | 10 |
| 3 | 過去5年間の体力の状況について | | P | 18 |
| 4 | 体力と運動習慣等の関係について | | P | 24 |

1 平成29年度調査結果から見た体力の状況について

1-1 体力の状況(小学生) 種目別 全国平均との比較

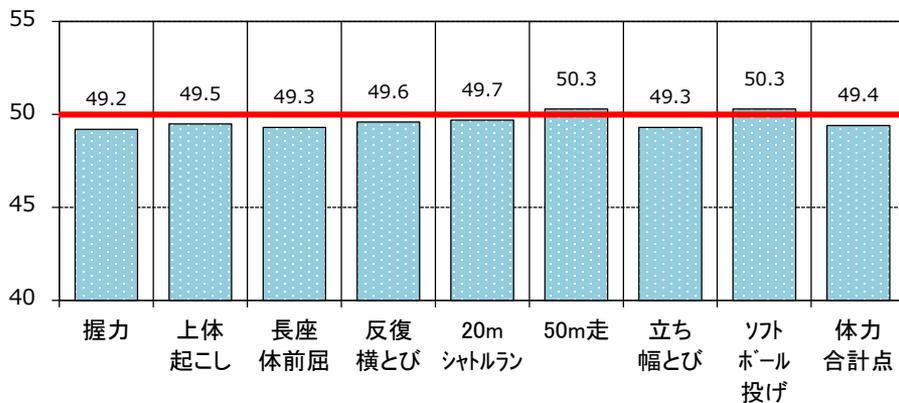
・小学生の体力を種目別に見ると、概ねどの種目も全国平均レベル。男子、女子ともソフトボール投げ、50m走の二種目で全国平均を上回っているが、握力、上体起こしは全国平均との間に差があり、筋力の向上が今後の課題となっている。

小学校 5年男子	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン (回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投 げ(m)	体力合計点 (点)
	筋力	筋力 筋持久力	柔軟性	敏捷性	全身持久力	スピード	瞬発力	巧緻性 瞬発力	10点×8種目 (80点満点)
全国	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
奈良県	16.20	19.61	32.58	41.59	51.59	9.33	150.11	22.77	53.64

小学校 5年女子	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン (回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投 げ(m)	体力合計点 (点)
	筋力	筋力 筋持久力	柔軟性	敏捷性	全身持久力	スピード	瞬発力	巧緻性 瞬発力	10点×8種目 (80点満点)
全国	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72
奈良県	15.94	18.50	37.10	39.82	40.89	9.58	145.02	14.34	55.41

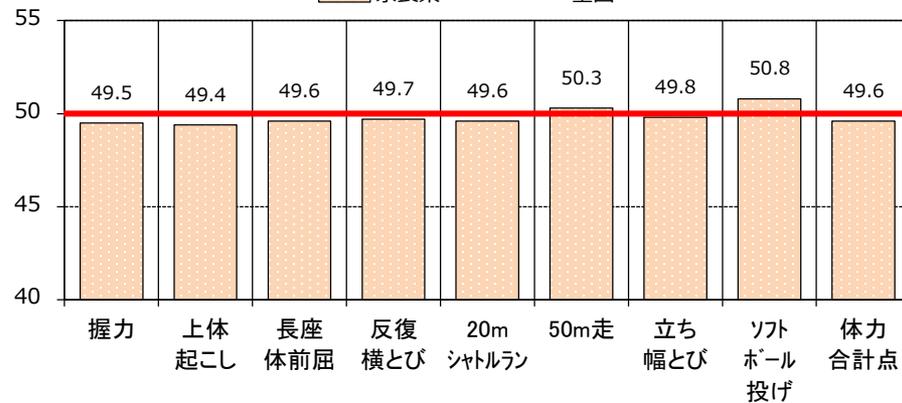
実技調査T得点(偏差値) (男子)

■ 奈良県 ■ 全国



実技調査T得点(偏差値) (女子)

■ 奈良県 ■ 全国

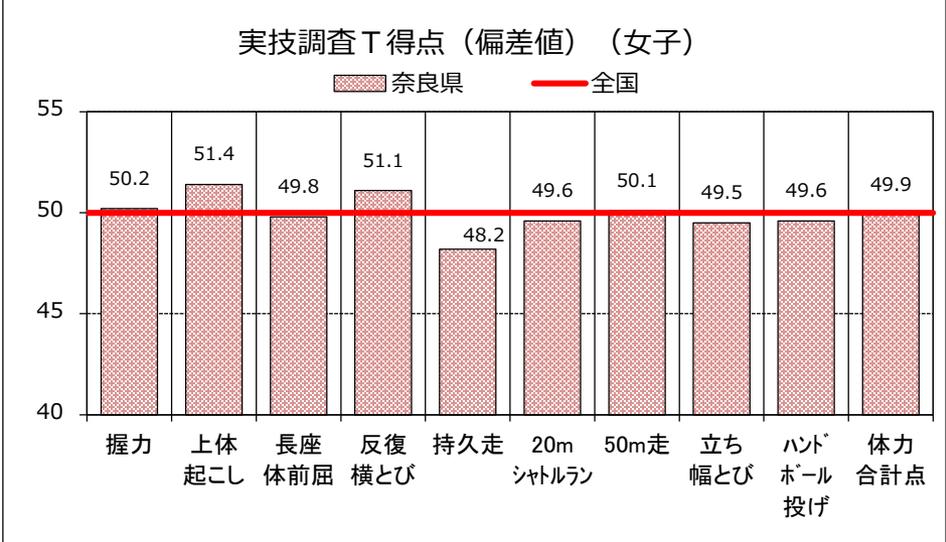
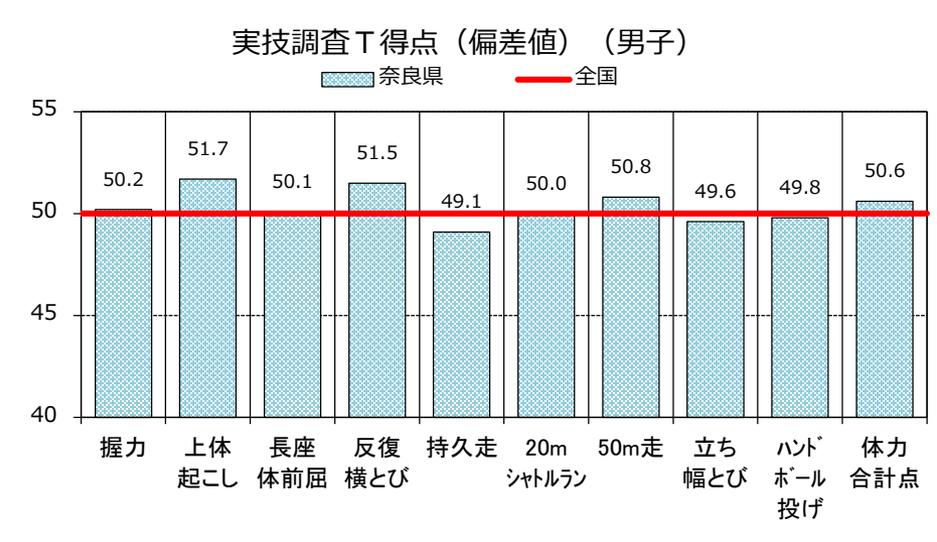


1-2 体力の状況(中学生) 種目別 全国平均との比較

・中学生の体力を種目別に見ると、9種目中男子が6種目、女子が4種目全国平均を上回っている。持久走やシャトルランに課題が見られ、全身持久力が今後の課題となっている。

中学校 2年男子	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走(秒)	20mシャトルラン (回)	50m走(秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ(m)	体力合計点 (点)
	筋力	筋力 筋持久力	柔軟性	敏捷性	いずれか選択		スピード	瞬発力	巧緻性 瞬発力	10点×8種目 (80点満点)
					全身持久力					
全国	28.89	27.45	43.20	51.89	391.23	85.99	7.99	194.54	20.56	42.11
奈良県	29.01	28.49	43.29	53.12	397.26	86.01	7.93	193.32	20.44	42.68

中学校 2年女子	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走(秒)	20mシャトルラン (回)	50m走(秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ(m)	体力合計点 (点)
	筋力	筋力 筋持久力	柔軟性	敏捷性	いずれか選択		スピード	瞬発力	巧緻性 瞬発力	10点×8種目 (80点満点)
					全身持久力					
全国	23.82	23.73	45.86	46.76	287.36	59.14	8.80	168.57	12.96	49.97
奈良県	23.91	24.57	45.65	47.50	295.28	58.31	8.80	167.33	12.80	49.90



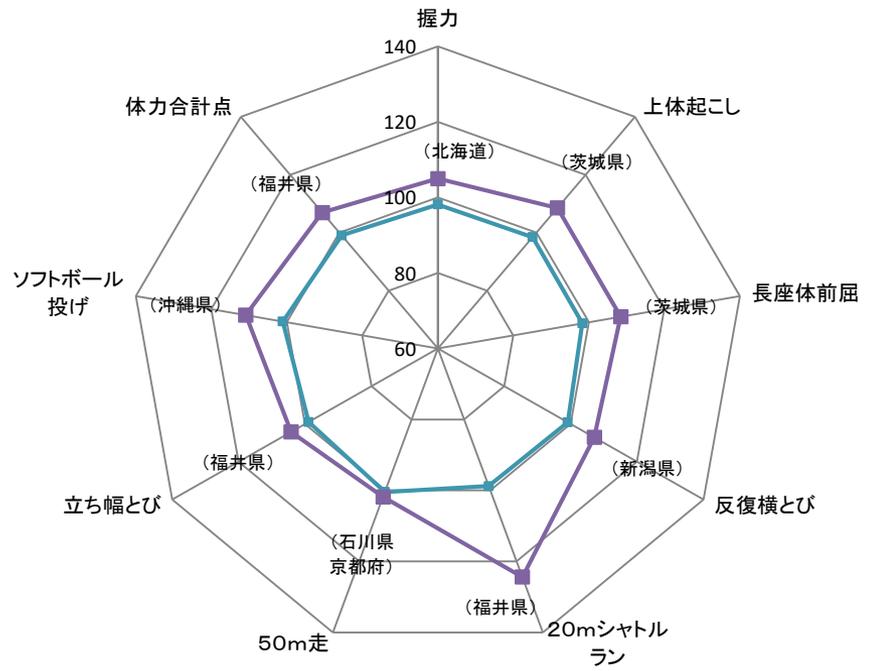
1-3 体力の状況(小学生) 種目別 全国1位との比較

- ・小学生の体力を種目別に見ると、「50m走」以外の種目において、差が見られる。
- ・全国1位との差は、「20mシャトルラン」において、顕著な差が見られる。

注)体力合計点:10点×8種目=80点

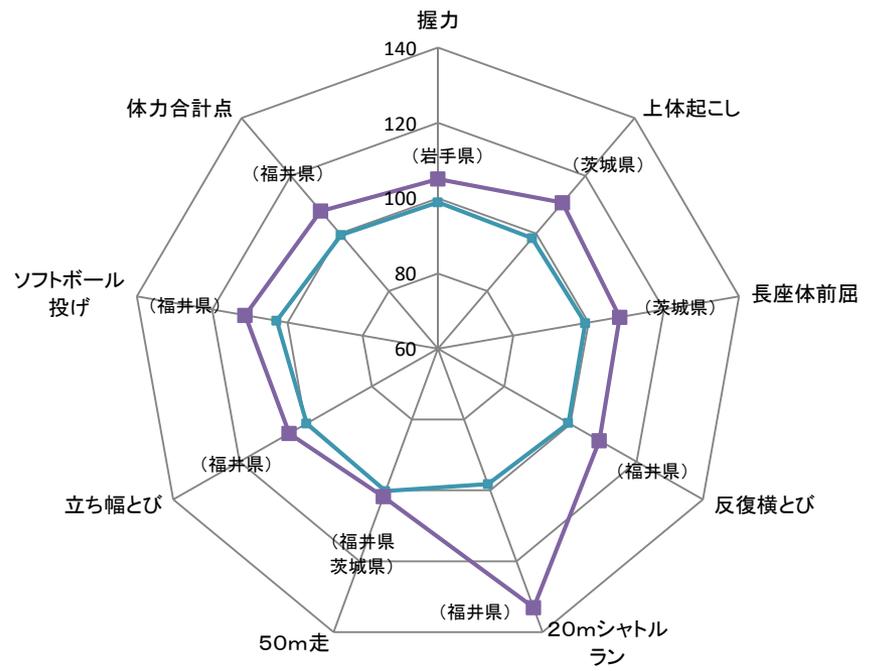
小学校5年(男子)

— 奈良県 — 全国1位
(全国平均を100とする)



小学校5年(女子)

— 奈良県 — 全国1位
(全国平均を100とする)



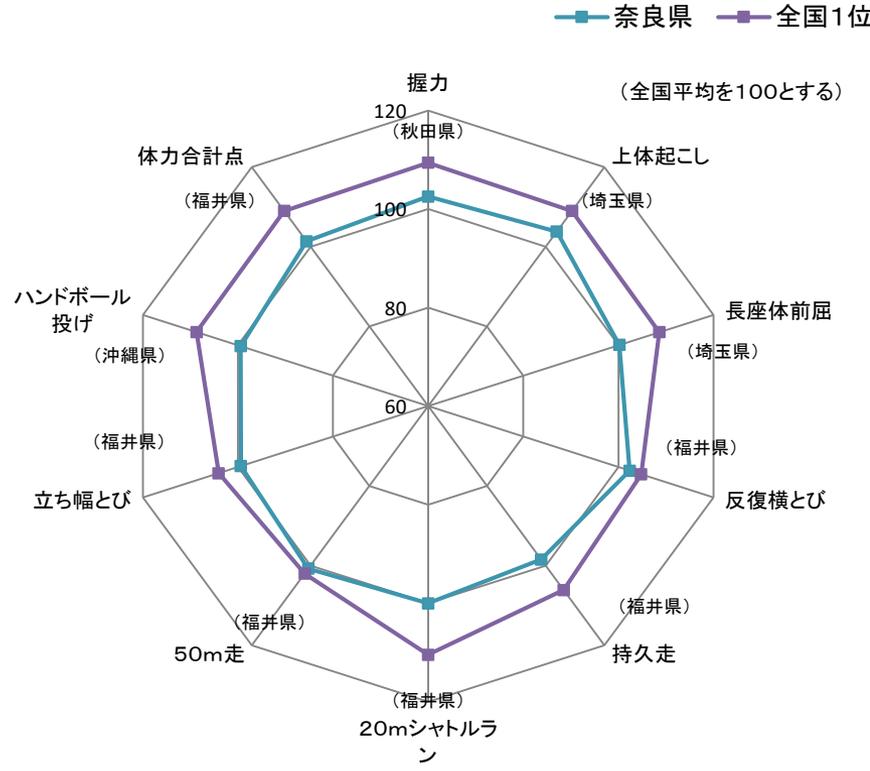
出典:全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁)

1-4 体力の状況(中学生) 種目別 全国1位との比較

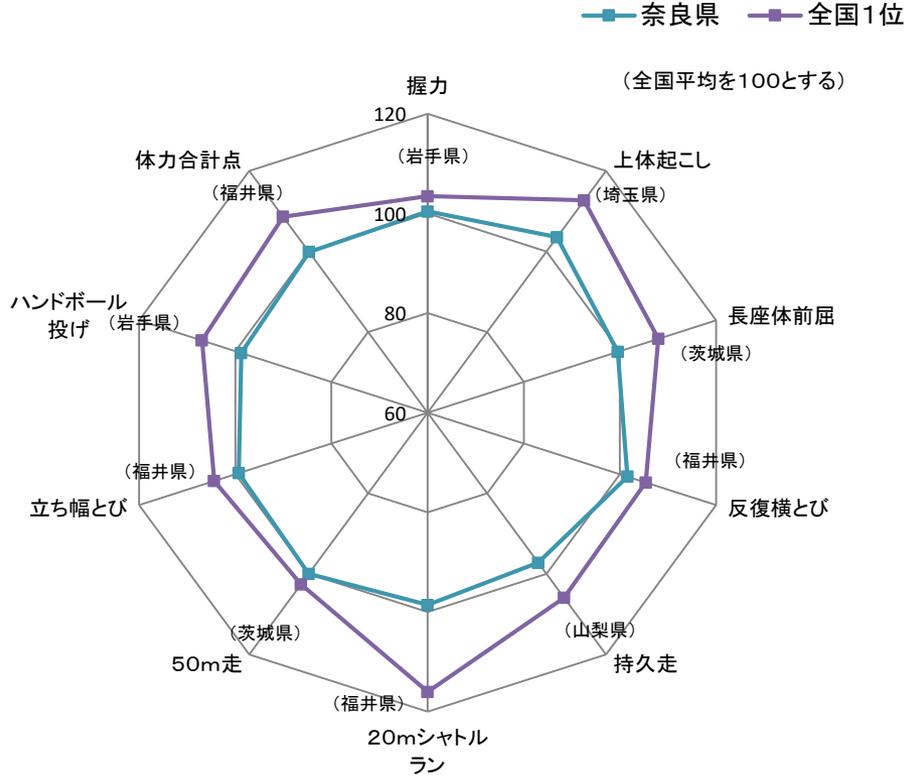
- ・中学生の体力を種目別に見ると、「50m走」、「反復横とび」及び「握力(女子)」以外の種目において、差が見られる。
- ・全国1位との差は、「20mシャトルラン」において、顕著な差が見られる。

注)体力合計点:10点×8種目=80点(持久走、20mシャトルランはいずれか選択)

中学校2年(男子)



中学校2年(女子)



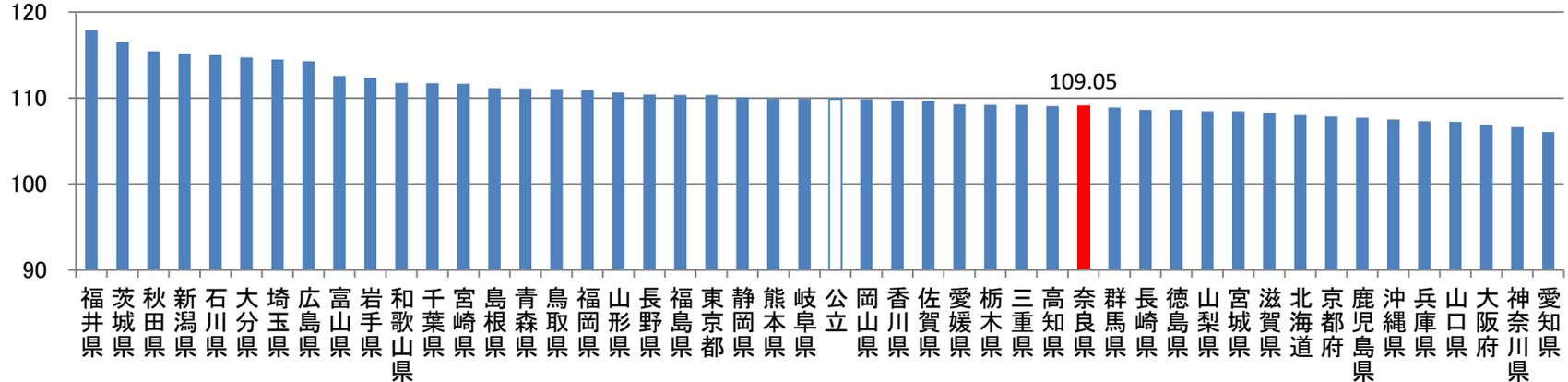
1-5 体力合計点(都道府県別比較)

・都道府県別に男女総合力合計点を見ると、奈良県は小学生 32 位、中学生は 20 位で全国平均を上回っている。

(注)男女総合力合計点:男子・女子の体力合計点を合算したもの(160点満点)

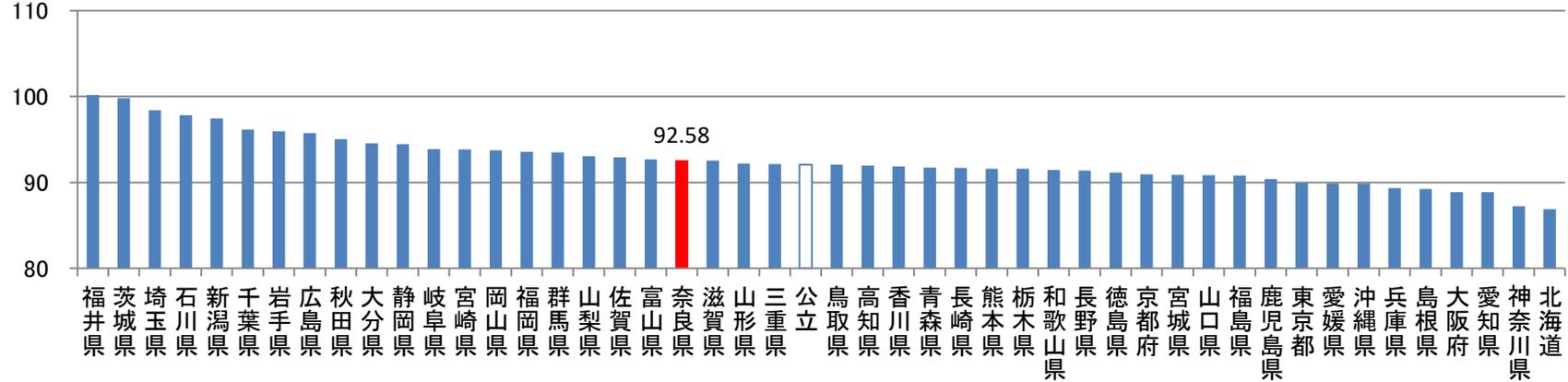
(点) 【小学校5年】

体力合計点(小学生男女)



(点) 【中学校2年】

体力合計点(中学生男女)

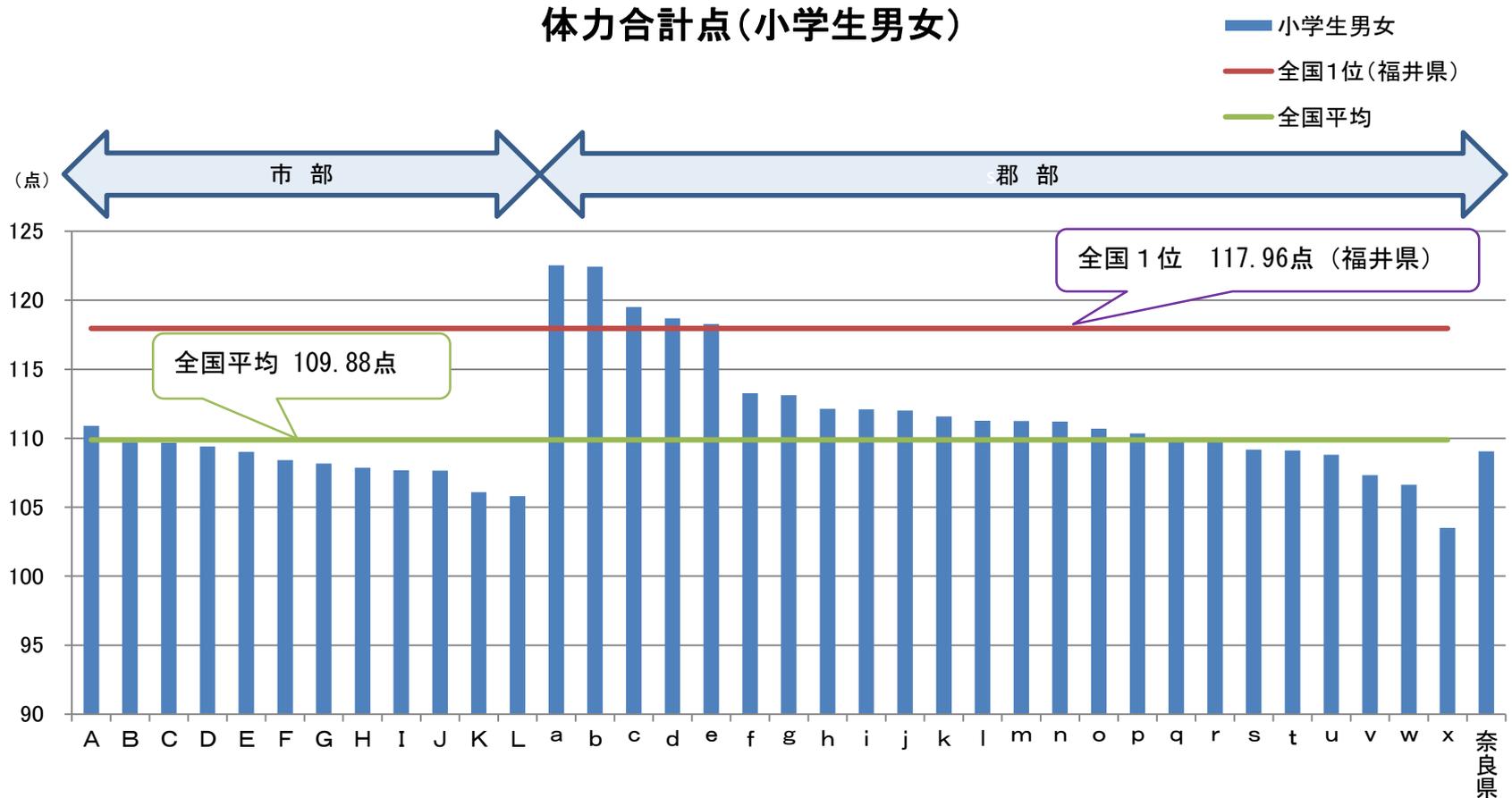


出典: 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁)

1-6 体力合計点(団体別比較・小学生)

・団体別に体力合計点を見ると、全国平均を上回っているのは、市部では、12団体のうち1団体8%、郡部では、24団体のうち16団体67%となっている。

※児童数が3人以下の団体は除外



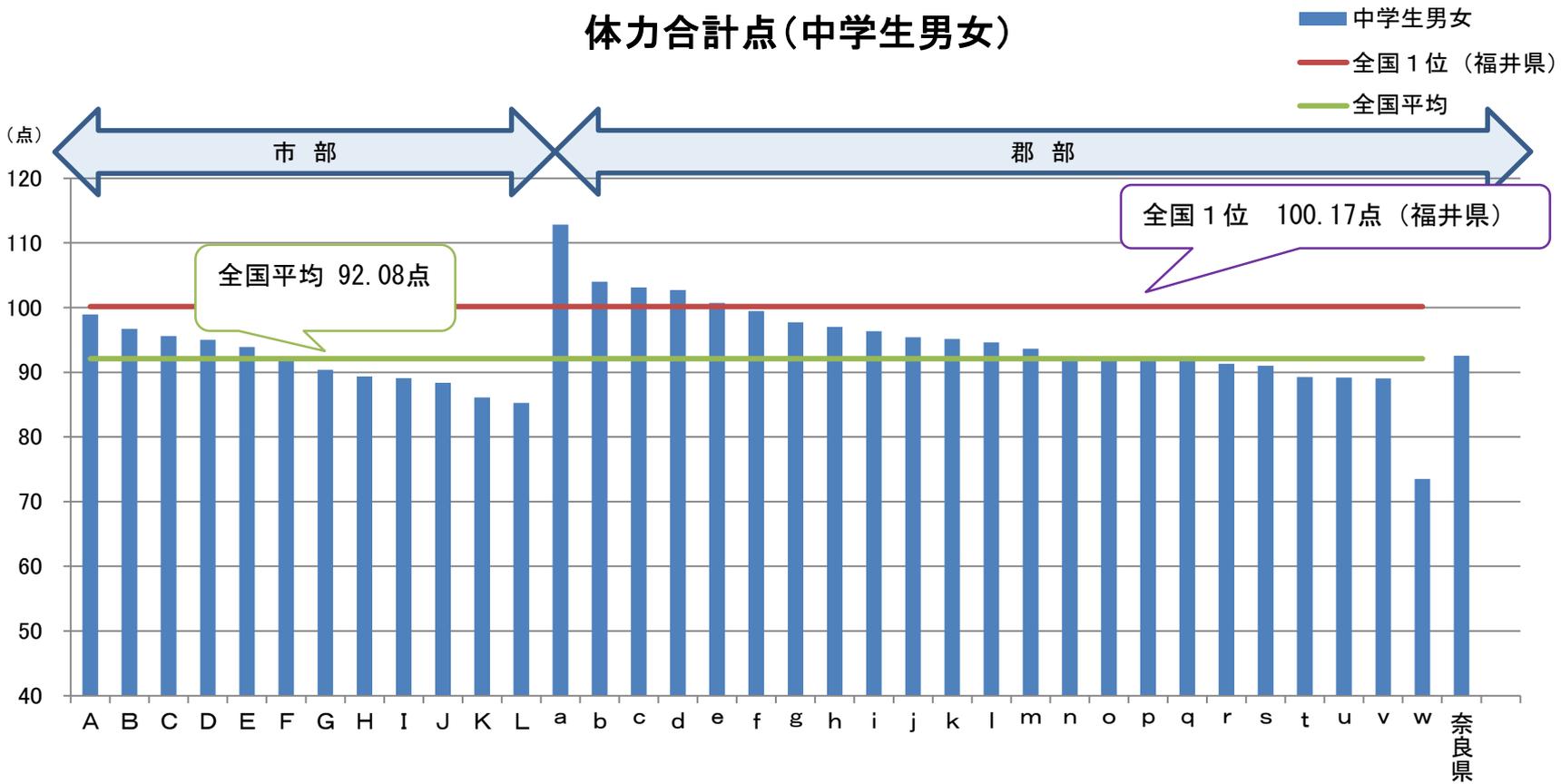
※児童数が3人以下の3団体は非表示(黒滝村、野迫川村、上北山村)

出典: 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁)

1-7 体力合計点(団体別比較・中学生)

・団体別に体力合計点を見ると、全国平均を上回っているのは、市部では、12団体のうち5団体42%、郡部では、24団体のうち13団体54%となっている。

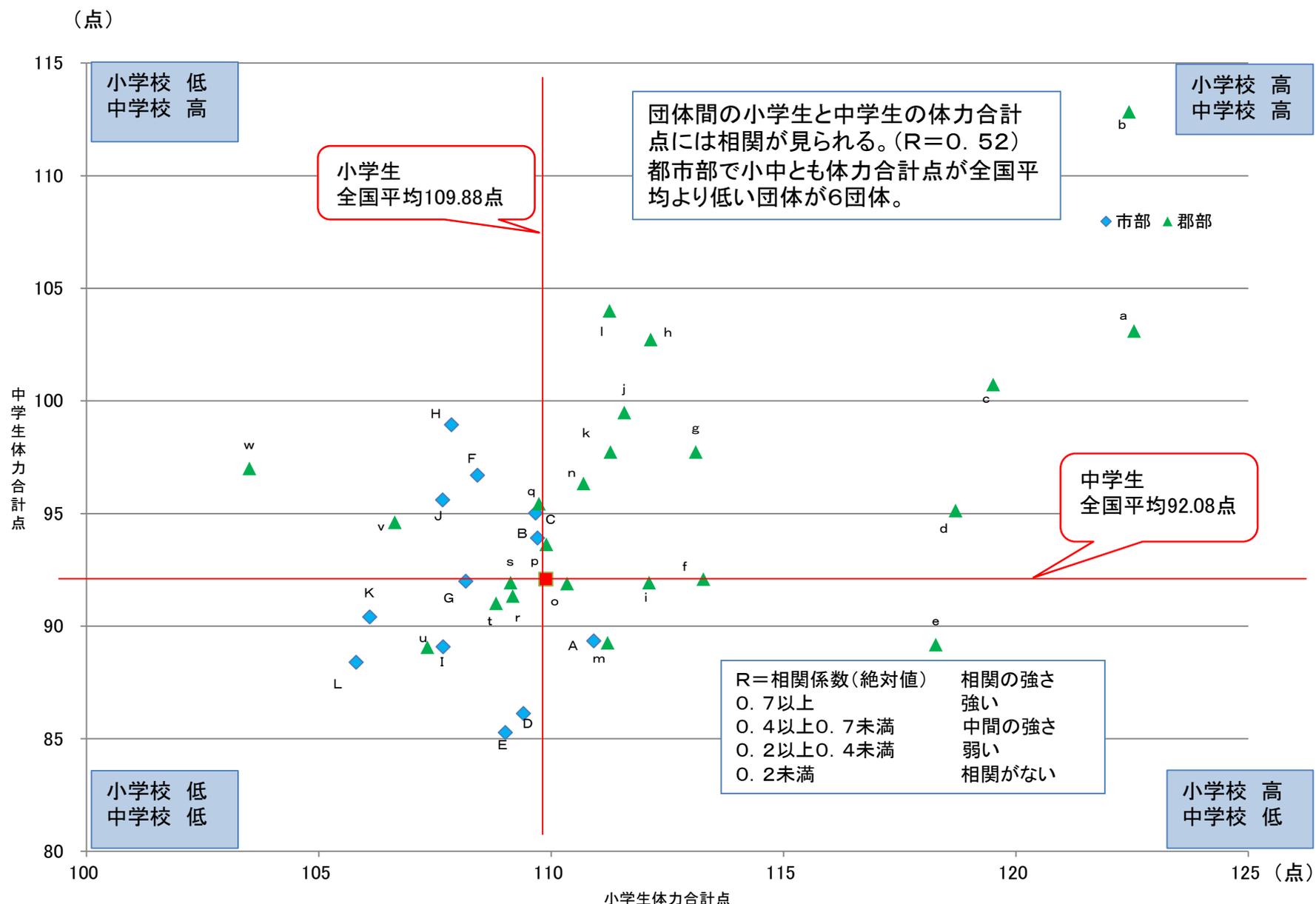
※生徒数が3人以下の3団体は除外



※生徒数が3人以下の3団体は非表示(黒滝村、上北山村、川上村)

出典:全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁)

1-8 体力合計点(団体別比較・小学生と中学生)



児童生徒数が3人以下の4団体は非表示 (川上村、黒滝村、野迫川村、上北山村)

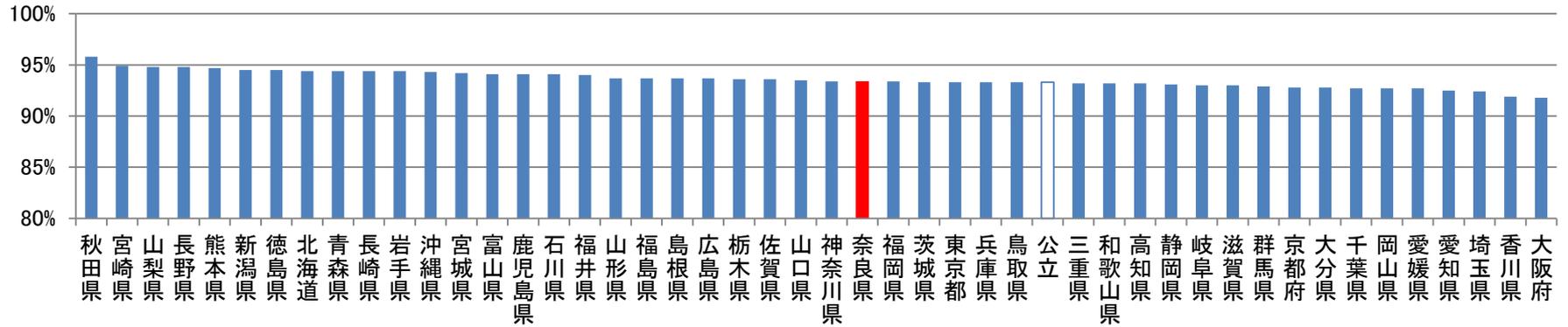
出典: 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁)

2 平成29年度調査結果から見た運動習慣等の状況について

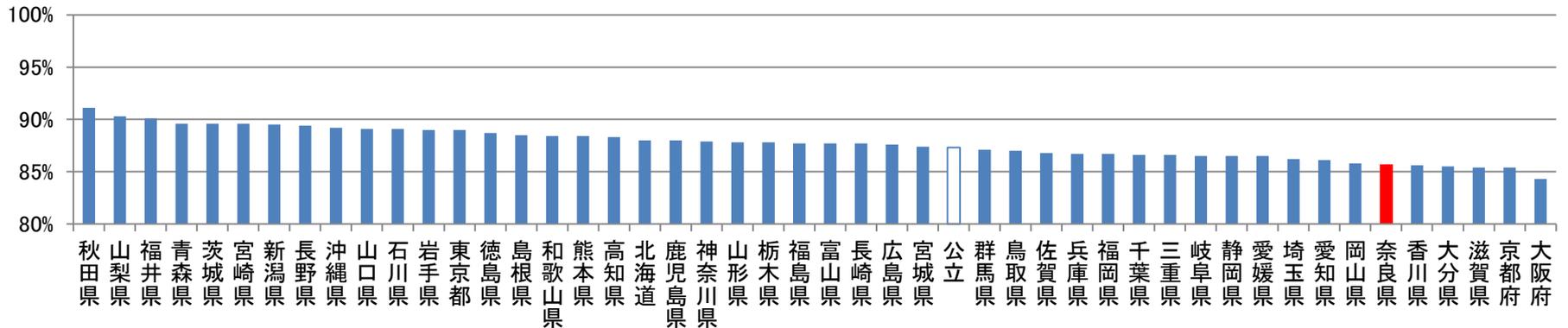
2-1 運動が好きな子どもの割合(都道府県別比較・小学生)

・都道府県別に運動が好きと回答している児童の割合を見ると、奈良県は小学生男子が26位、女子が42位となっている。

運動が好きな児童の割合(小学生男子)



運動が好きな児童の割合(小学生女子)

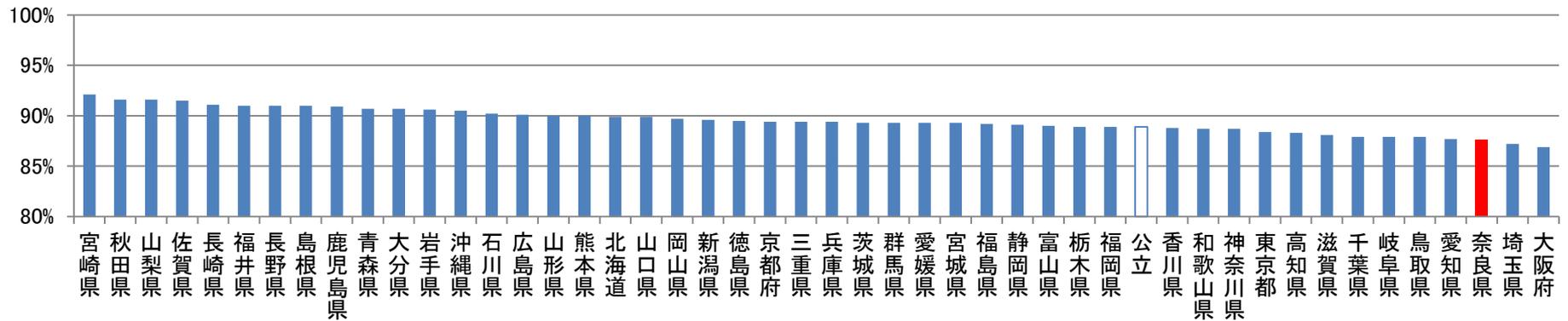


2 平成29年度調査結果から見た運動習慣等の状況について

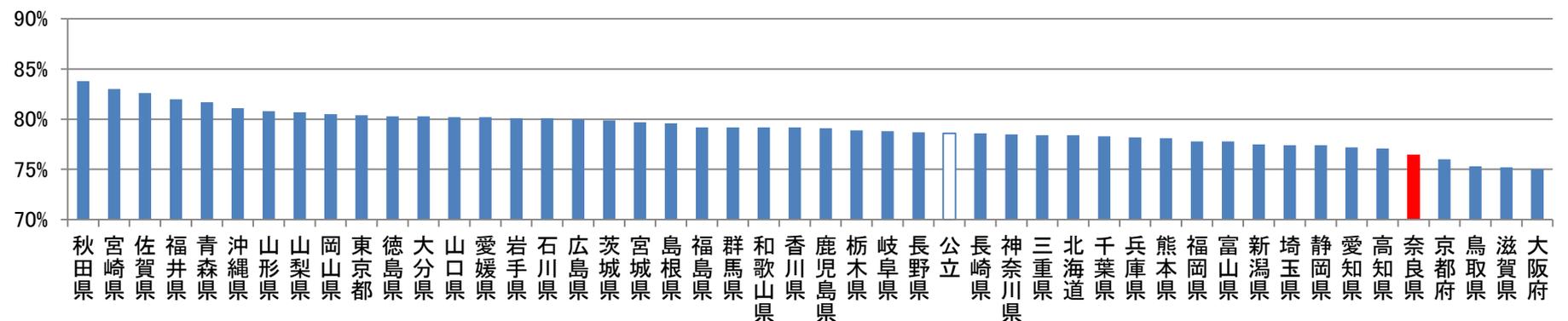
2-2 運動が好きな子どもの割合(都道府県別比較・中学生)

・都道府県別に運動が好きと回答している生徒の割合を見ると、奈良県は中学生男子が45位、女子が43位となっている。

運動が好きな生徒の割合(中学生男子)



運動が好きな生徒の割合(中学生女子)



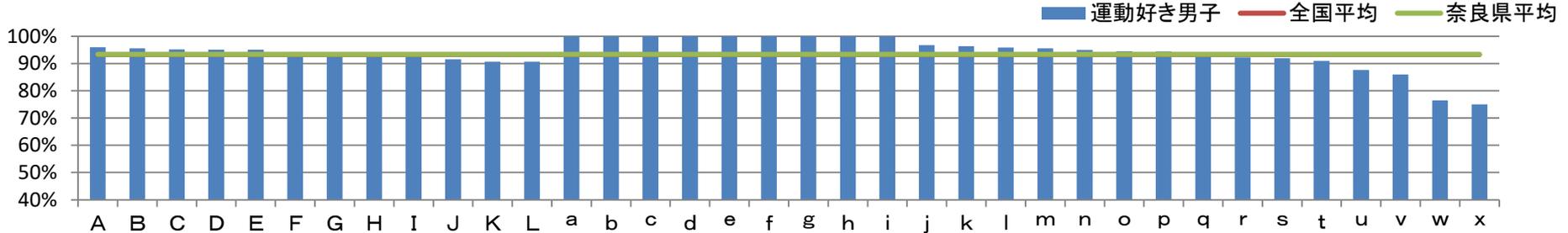
2-3 運動が好きな子どもの割合(団体別比較・小学生)

・団体別に運動が好きな子どもの割合を見ると、全国平均を上回っているのは、市部では、12団体のうち、男子 8 団体、女子 3 団体、郡部では、24団体のうち、男子 17 団体、女子 12 団体となっている。

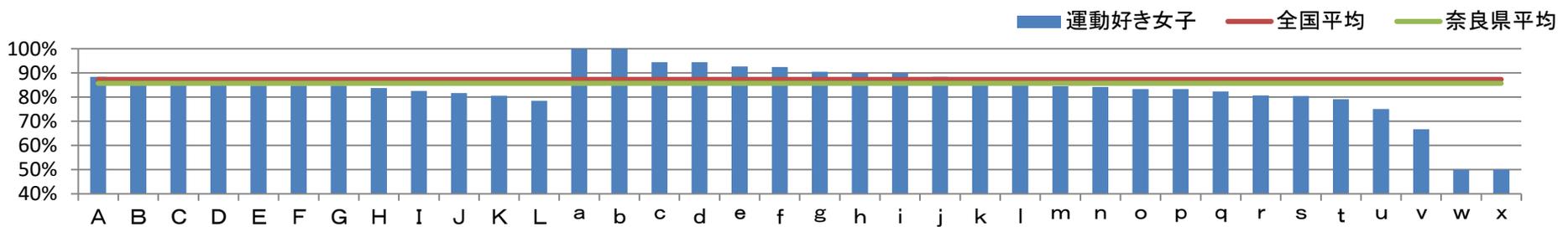
※質問紙の回答が3人以下の団体は除外



運動が好きな児童の割合(小学生男子)



運動が好きな児童の割合(小学生女子)

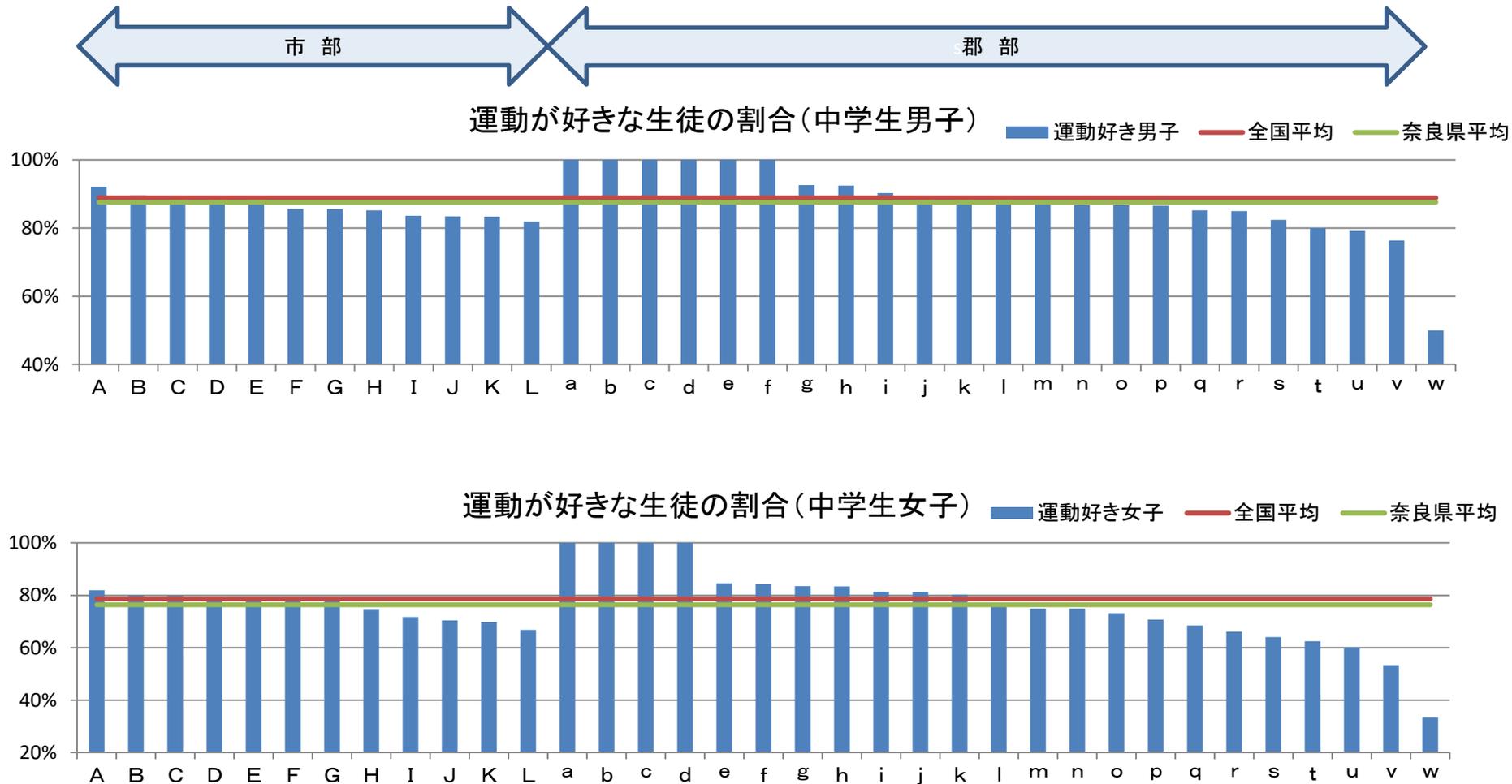


※質問紙の回答が3人以下の3団体は非表示(黒滝村、野迫川村、上北山村)

2-4 運動が好きな子どもの割合(団体別比較・中学生)

・団体別に運動が好きな子どもの割合を見ると、全国平均を上回っているのは、市部では、12団体のうち、男子5団体、女子7団体、郡部では、23団体のうち、男子13団体、女子11団体となっている。

※質問紙の回答が3人以下の団体は除外

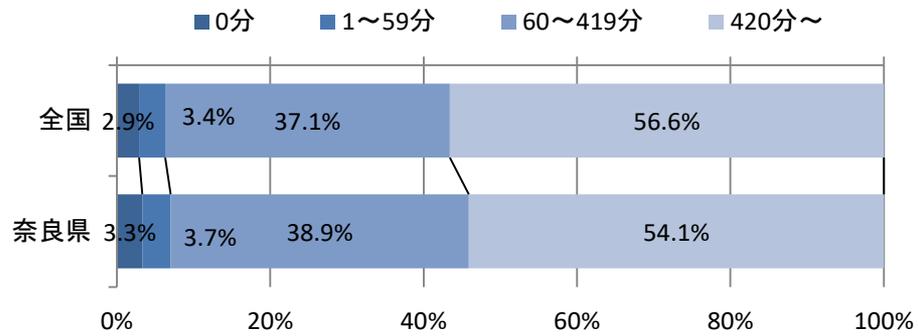


2-5 1週間の総運動量が60分未満の子どもの割合(小学生:全国との比較)

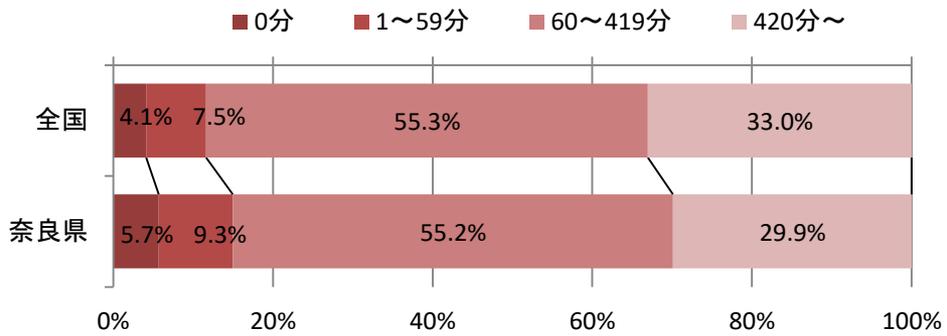
・1週間の総運動量の分布を見ると、60分未満の児童の割合が全国平均より多い。特に、女子で全く運動しない児童の割合が高く課題となっている。運動量と体力には相関があり、今後も積極的な取組の推奨が必要。

【小学生】

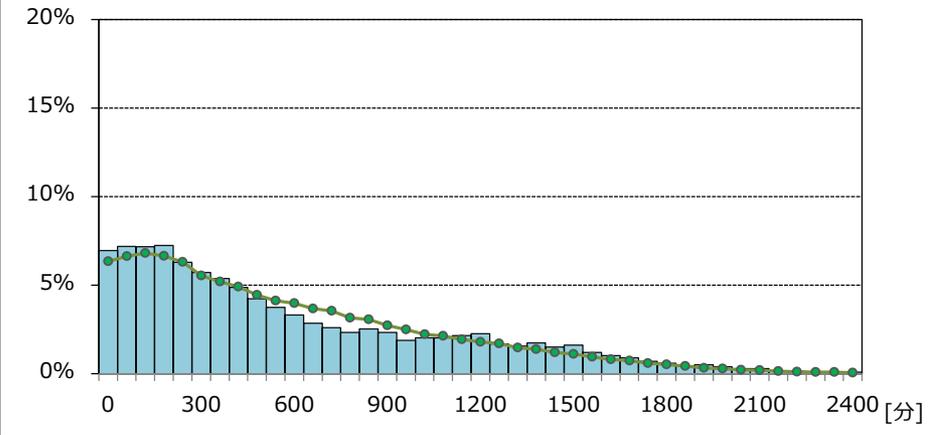
1週間の総運動時間 カテゴリー別(男子)



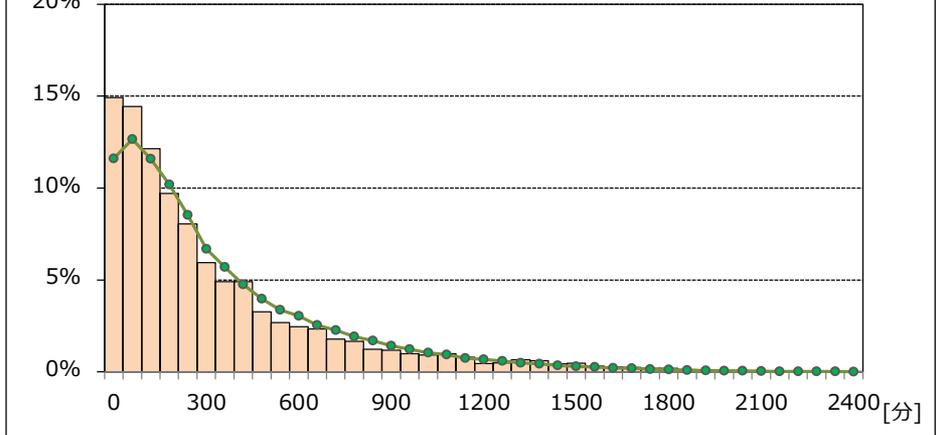
1週間の総運動時間 カテゴリー別(女子)



小学校男子



小学校女子



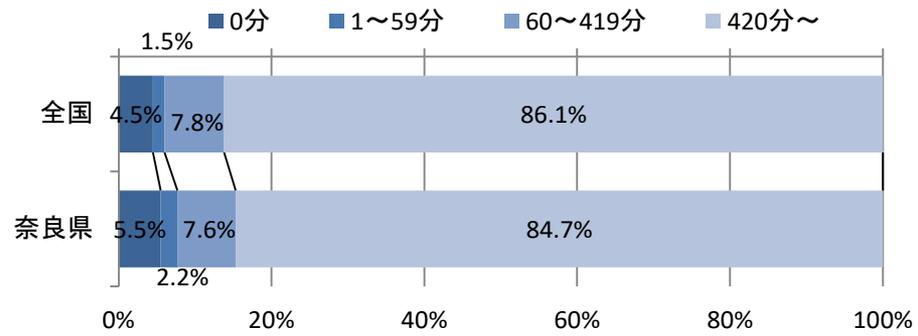
出典:全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁)

2-6 1週間の総運動量が60分未満の子どもの割合(中学生:全国との比較)

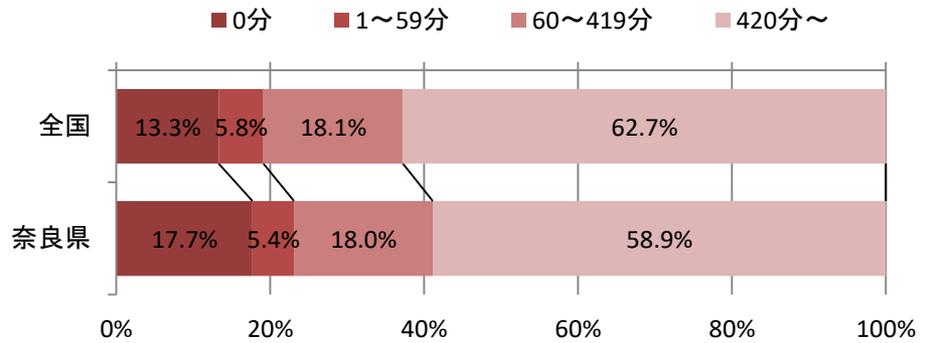
・1週間の総運動量の分布を見ると、中学生では、運動時間の二極化が進んでいる。特に女子で、1週間の総運動量が60分未満の生徒の割合が全国平均より多い。運動量と体力には相関があり、小学生と同様に今後も取組の推奨が必要。

【中学生】

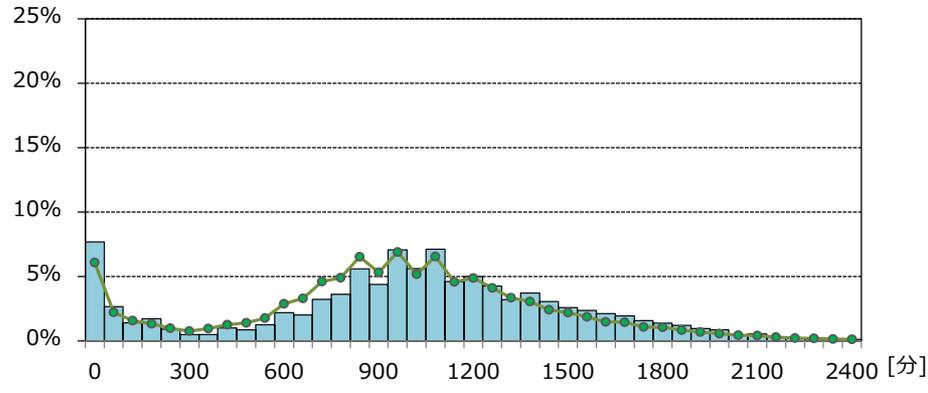
1週間の総運動時間 カテゴリ別(男子)



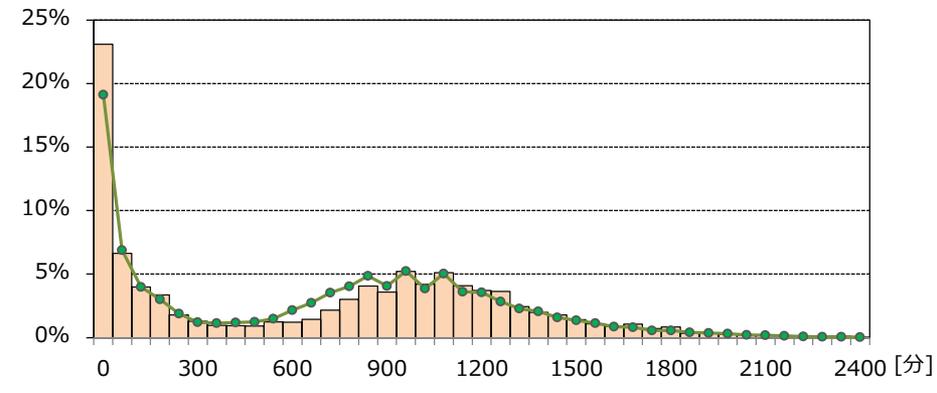
1週間の総運動時間 カテゴリ別(女子)



中学校男子



中学校女子

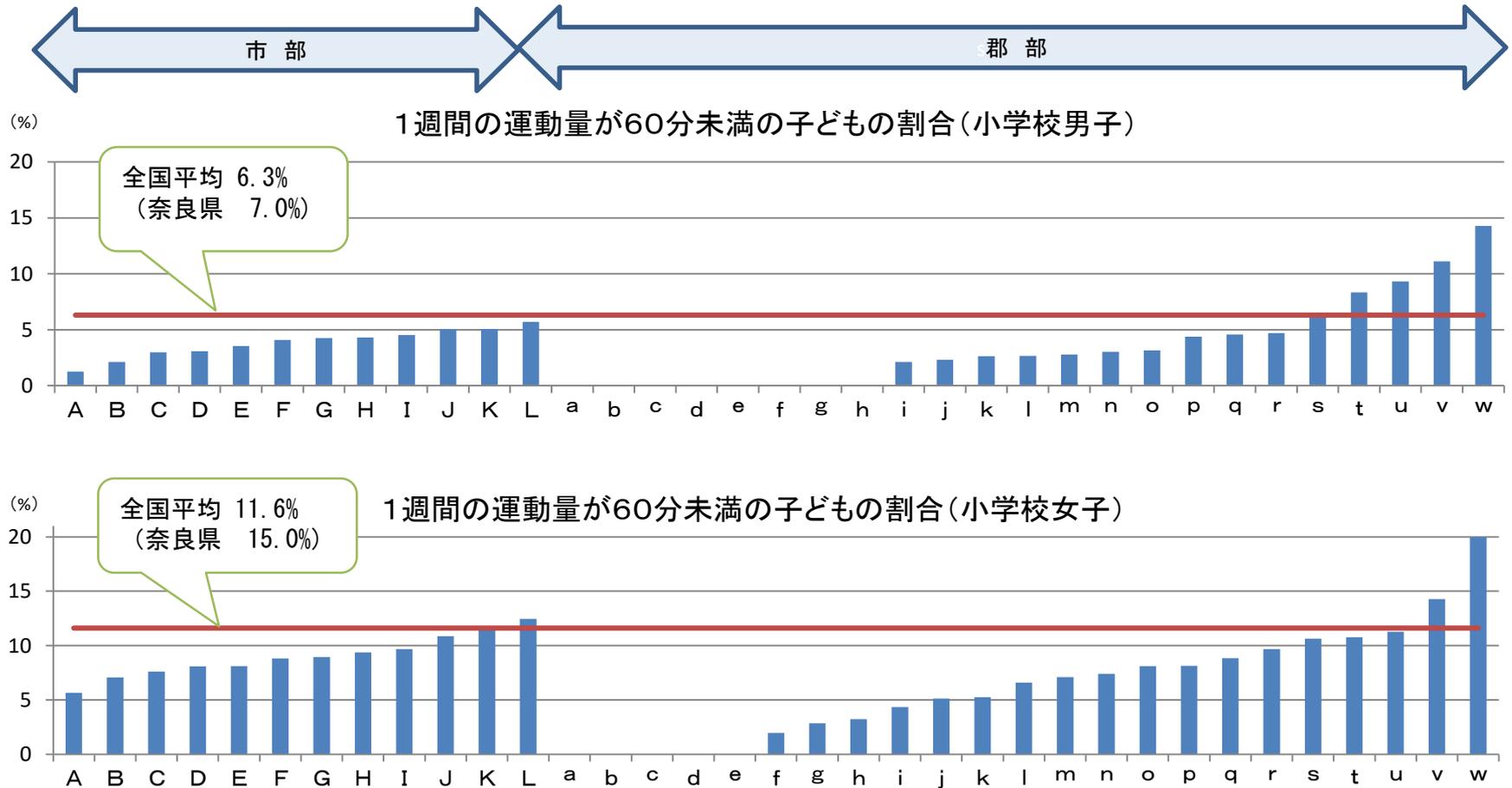


出典:全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁)

2-7 1週間の総運動量が60分未満の子どもの割合(団体別比較・小学生)

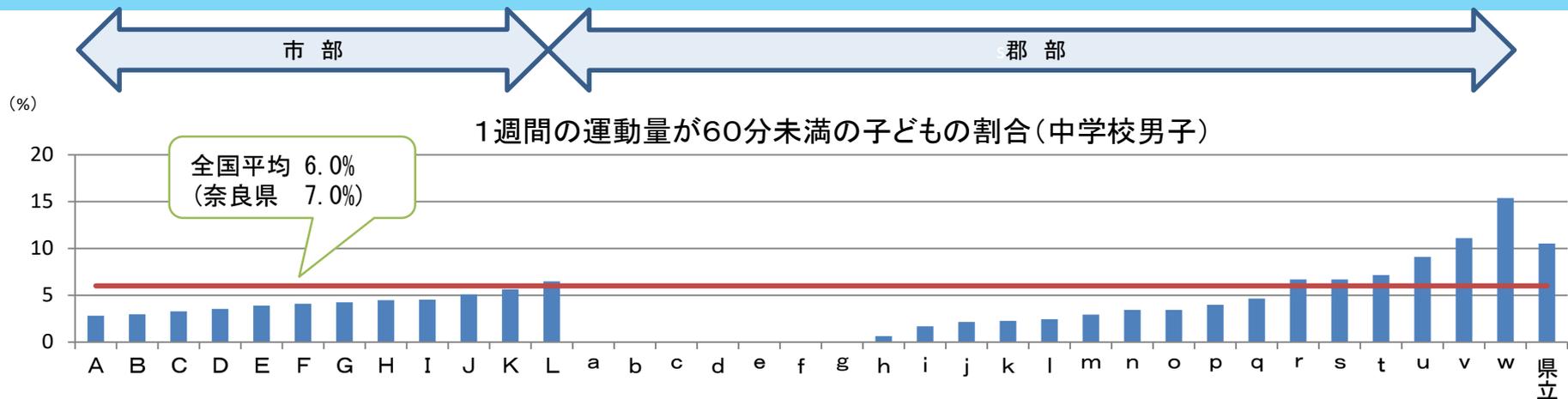
・1週間の総運動量が60分未満の小学生の割合を団体別に見ると、全国平均を下回っているのは、市部の男子は、全ての団体、女子は1団体を除く、11団体、郡部の男子は、4団体を除く19団体、女子は2団体を除く、21団体となっている。

※ 質問紙の回答が3人以下の団体は除外

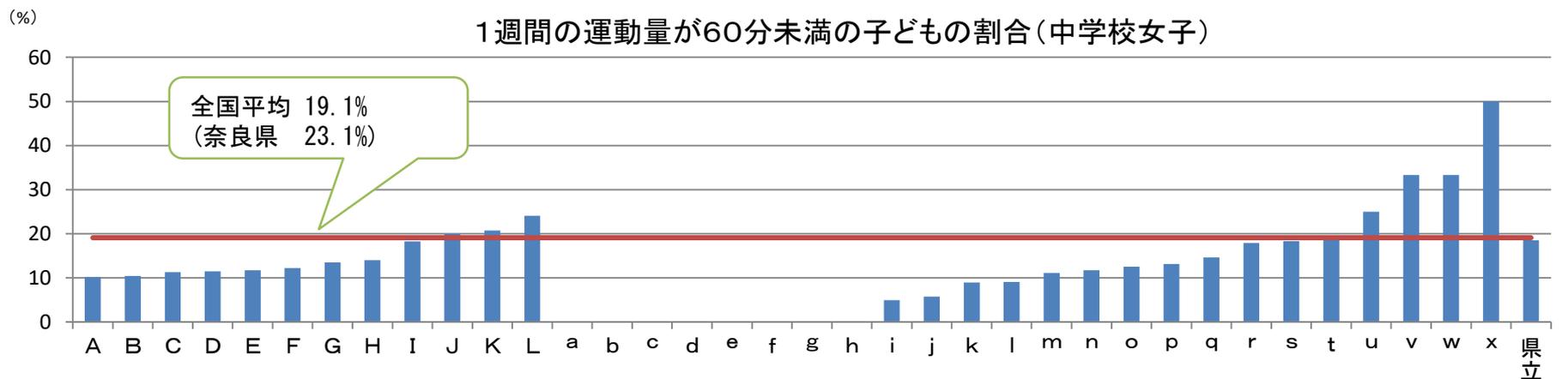


2-8 1週間の総運動量が60分未満の子どもの割合(団体別比較・中学生)

・1週間の総運動量が60分未満の中学生の割合を団体別に見ると、全国平均を下回っているのは、市部の男子は、1団体を除く、11団体、女子は、2団体を除く10団体、郡部の男子は、7団体を除く、17団体、女子は、5団体を除く、20団体となっている。 ※ 質問紙の回答が3人以下の団体は除外



※生徒数が3人以下の3団体は非表示(曾爾村、黒滝村、川上村)



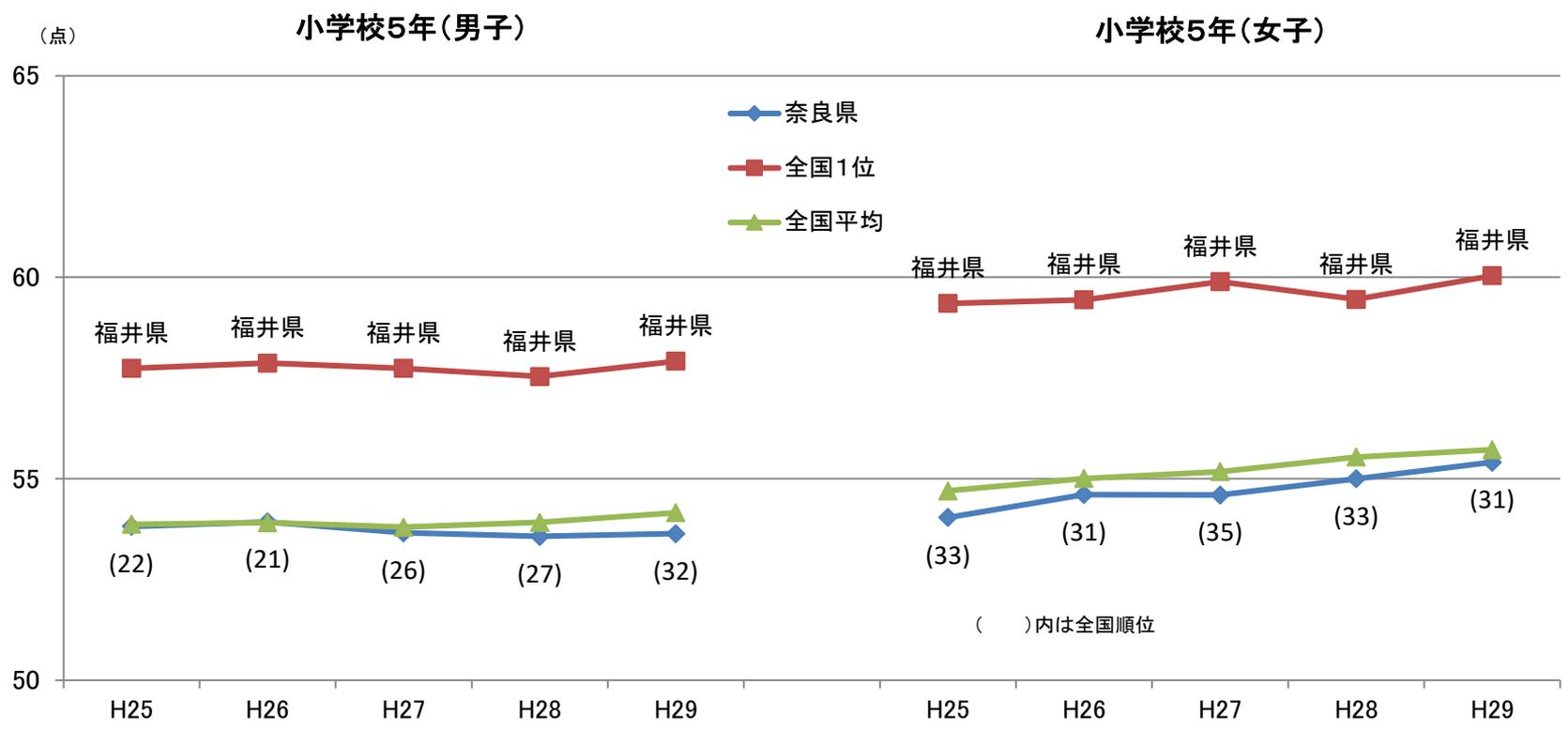
※生徒数が3人以下の2団体は非表示(上北山村、川上村)

3 過去5年間の体力の状況について

3-1 体力合計点の推移(小学生)

・5年間の小学生の体力合計点の推移を見ると、男子、女子とも改善傾向にあり、ほぼ全国平均に近づきつつある。

体力合計点の推移

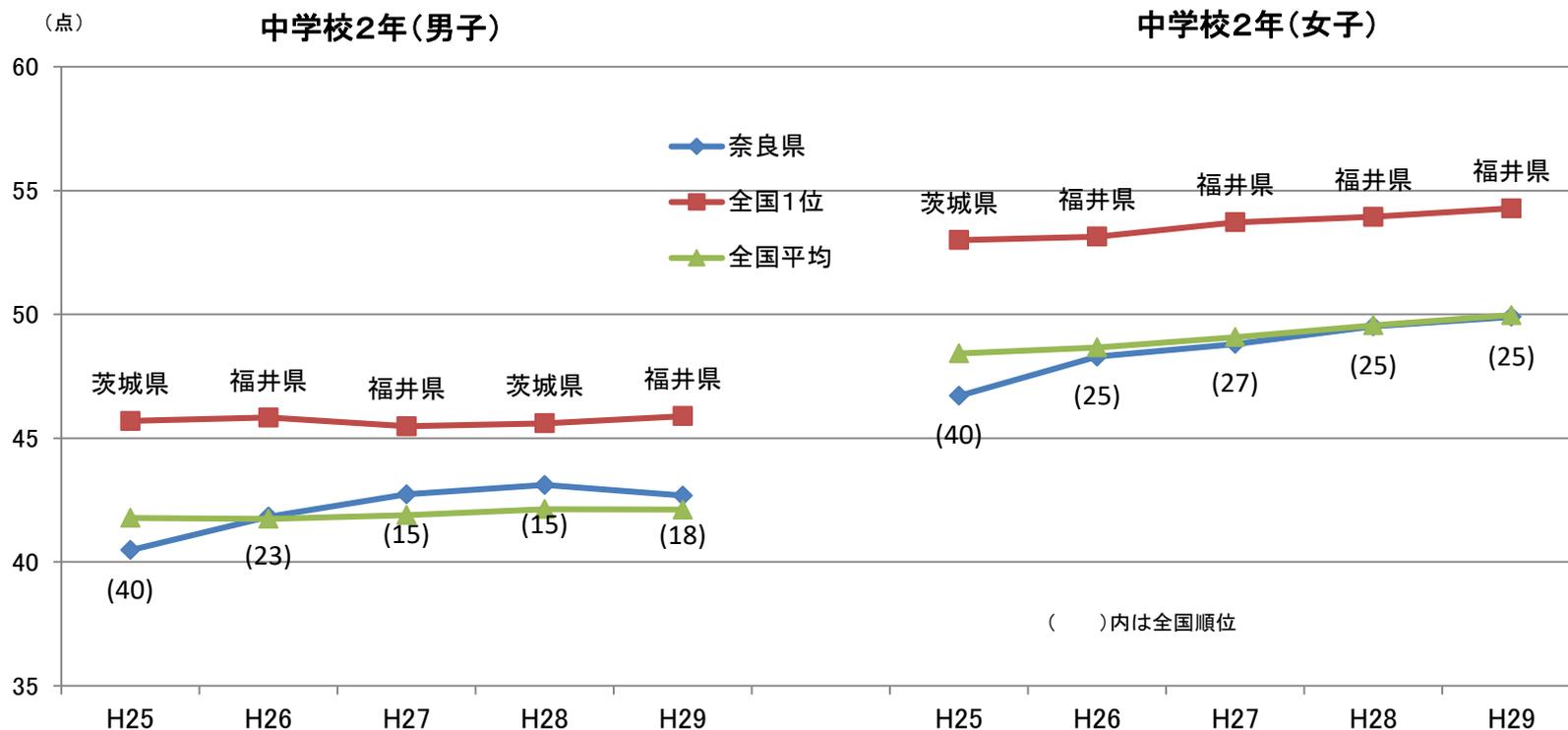


出典：全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁・文部科学省)

3-2 体力合計点の推移(中学生)

・5年間の中学生の体力合計点の推移を見ると、男子、女子とも改善傾向にあり、男子は全国平均を上回っている。

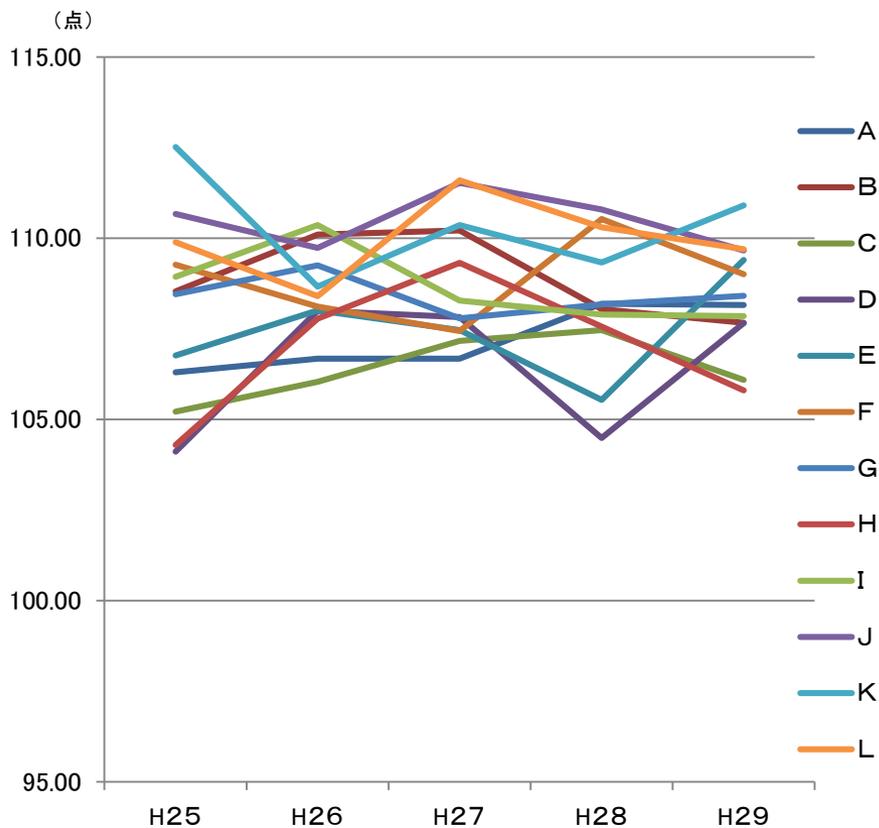
体力合計点の推移



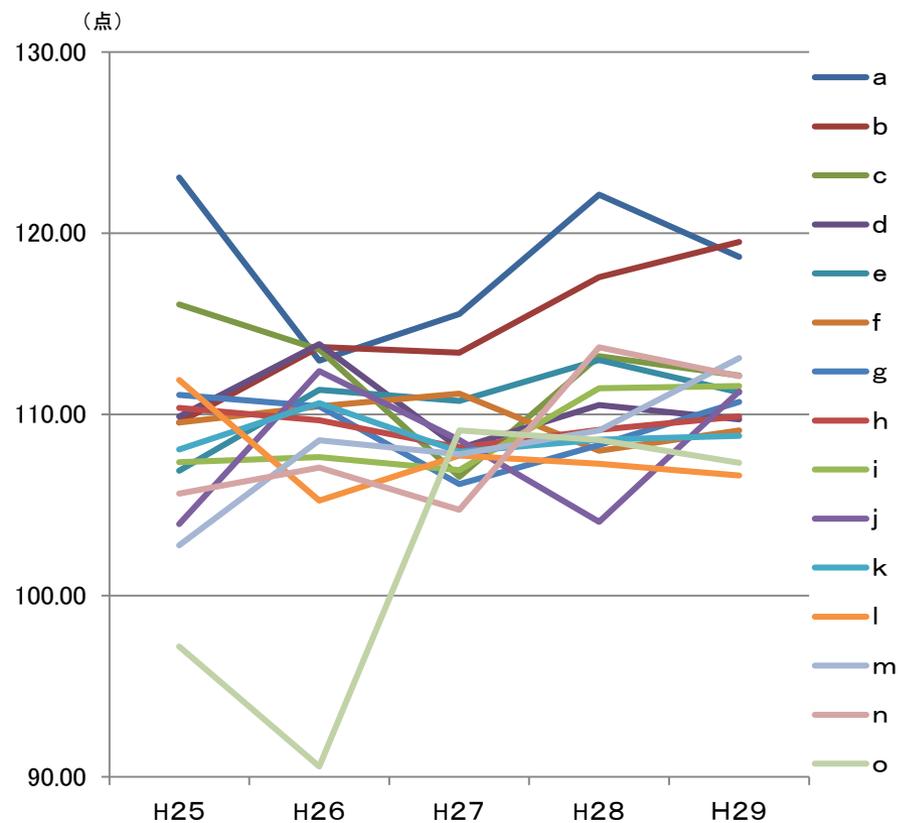
3-3 体力合計点の推移(団体別・小学生)

・小学生の体力合計点の推移を団体別に見ると、児童数が少ない団体では、年次の変動が大きい。

市部 (小学生)



町部(小学生)



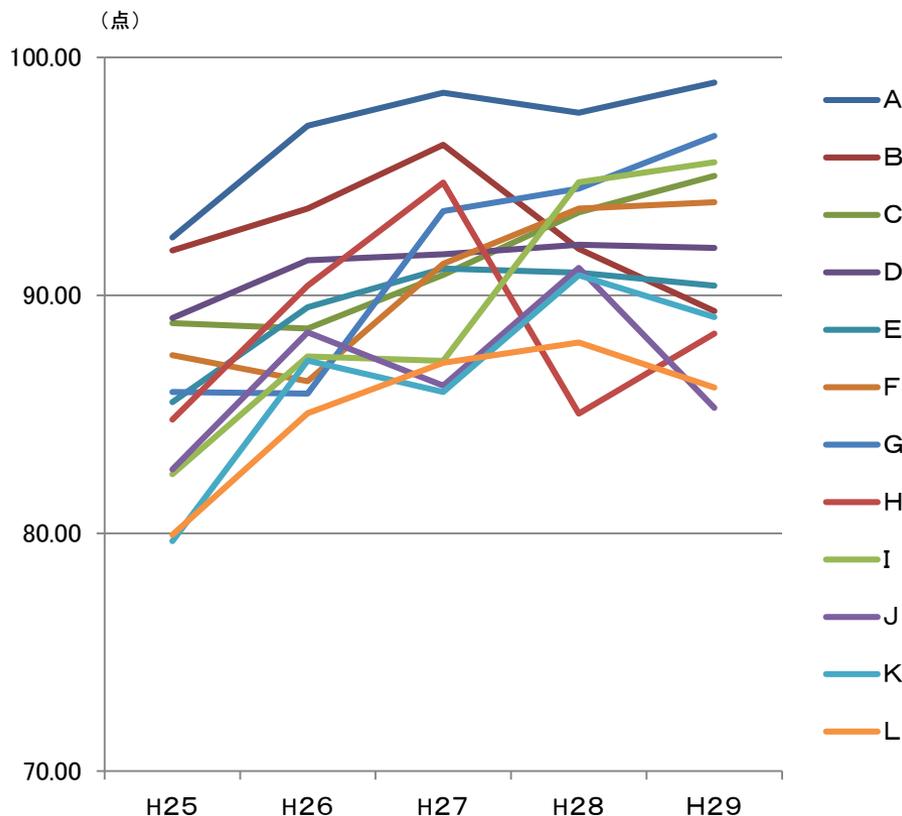
村部はデータ数が少なく変動が大きいため除外

出典: 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁・文部科学省)

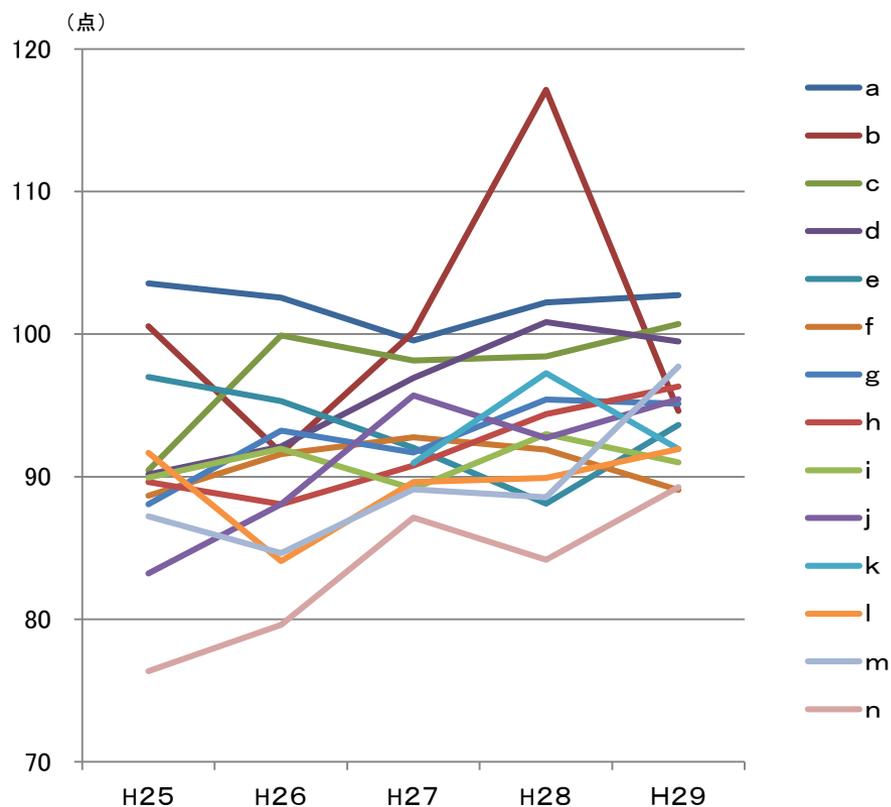
3-4 体力合計点の推移(団体別:中学生)

・中学生の体力合計点の推移を団体別に見ると、特に、市部において、年次で体力が向上していることがわかる。

市部 (中学生)



町部 (中学生)



村部はデータ数が少なく変動が大きいため除外

3-5 体力合計点の伸びが著しい団体の取組例(小学校)

王寺町

体力合計点 9.96ポイント上昇

<王寺町内の小学校における体力向上に向けての取組>

- 学校の研究主題を「体力向上」として、高学年を対象とした「外遊び」の取組を推進。ここ数年は、校区内の中学校陸上部の顧問や生徒(卒業生)とともに、週に1回の活動を実施。現在、地域ボランティアと合同でのグラウンドゴルフ等の実施を検討中。

吉野町

体力合計点 9.15ポイント上昇

<吉野町内の小学校における体力向上に向けての取組>

- 低学年から年間を通じた「業前運動」を実施。児童数の少なさを補うため、前年の学年の記録と比較し意欲を高めている。体育の授業時において、全校で「柔軟運動」と「体づくり運動」に取り組んでいる。

3-6 体力合計点の伸びが著しい団体の取組例(中学校)

生駒市

体力合計点 6.51ポイント上昇

<生駒市内の中学校における体力向上に向けての取組>

- 運動部活動への加入を推奨し、80%を上回る加入率を達成。
全国平均との比較において、自校における課題を分析し、目標を設定。
体育の授業の際、毎時間5~10分間の「体力向上支援プログラム」を計画的に実施。

王寺町

体力合計点 10.27ポイント上昇

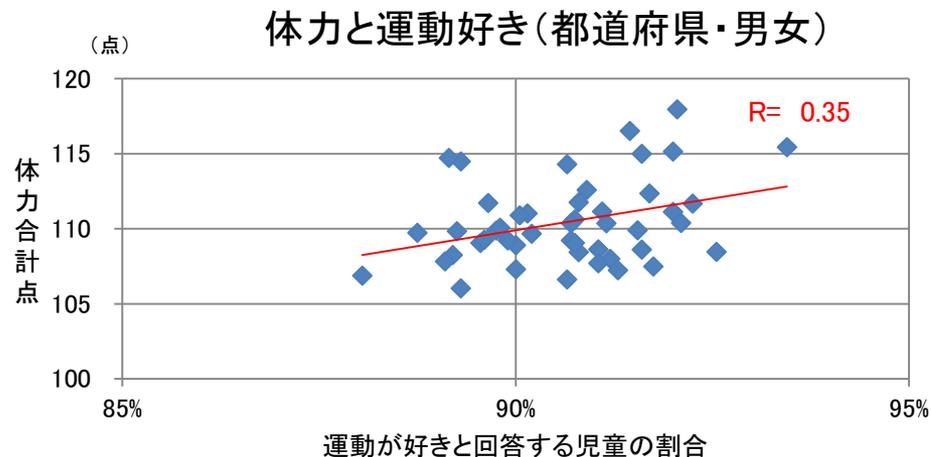
<王寺町内の中学校における体力向上に向けての取組>

- 運動部活動の活性化を図り、運動に意欲的に取り組む生徒を育てることを目的としている。
各学年の平均が全国平均を上回ることを目標とし、準備運動に各種トレーニングを実施。
生徒の意欲の向上のため、「校内マッスルランキング」等を実施。

4 体力と運動習慣等の関係について

4-1 体力と運動好き、運動量の関係(小学生)

- ・体力と運動好きと回答する児童との相関を見ると、全国的に運動好きと回答する割合が高いほど、体力合計点が高くなっており、県内の団体別においても同様の傾向が見られる。
- ・県内の体力と運動量の相関を見ると、運動量(運動時間)が少ないほど、体力合計点が低い傾向が見られる。



R=相関係数(絶対値)	相関の強さ
0.7以上	強い
0.4以上0.7未満	中間の強さ
0.2以上0.4未満	弱い
0.2未満	相関がない

